

新幹線駅前 ミミズ公園

生ごみを資源に、分解者がつなぐ、循環型市民農園

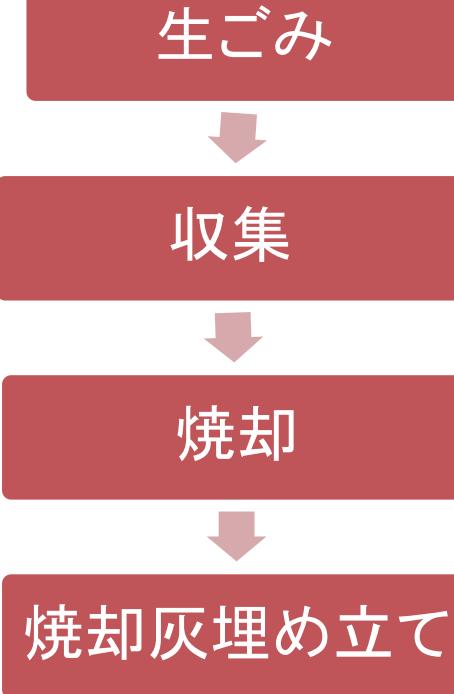


現状

生ごみ処分で節約される経費 +
利用者からの徴収金 により運営

ミミズ公園

生ごみ



シマミミズによる生ごみの堆肥化

水分を含むものを好み、分解が早い
養分が植物に利用されやすい堆肥となる
フランス、オランダなどの都市で実績あり

	EC(1:2.5) mS/cm	有効態リ ン酸 mg	交換性カリウ ム mg	CEC me	腐植 %	pH (KCL)
真砂土	0.1	25.0	68.0	5.5	1.7	6.5
真砂土+家庭生ごみ	0.3	49.8	235.0	33.1	6.7	6.8

安城農林高
土壌生物研究会エコワングランプリHPより引用
<http://1.33.173.166/winner10.html>

コンポスト容器 (公園内や自宅で)

シマミミズ等 による分解

堆肥化

生産物の利用 (野菜・花)

公園内畑、個人宅

アドバイザーによる
コンポスト、畑の管理

生み出されること

市民の交流・健康の促進

食育、環境教育
全国最低の野菜摂取量 改善
海外の野菜を栽培 外国籍の方とも交流
観察、世話が必要 いつも公園に人

環境への負荷低減

生ごみは家庭ごみの約3割
水分多く、処理にエネルギーを多用
「線形経済」から「循環型経済」へ

行われること

ワークショップ、イベント

堆肥の作り方、野菜栽培方法
近隣のこども園、介護施設
収穫祭

カフェ

イベント等行われていないとき
消臭効果のコーヒー漬、茶殻供給

施設の管理

畠、農具の管理
生ごみの受入、管理

必要なもの

人が集う施設

教室 + カフェの機能

アドバイザー

公園内の畠

貸出農具含む

堆肥化する施設

場所

ツインパーク内

